



健康百話

～今回はますもと内科クリニックの舛本先生にお話を伺いました。～

講師紹介

ますもと内科
クリニック

院長（医学博士）

舛本 俊一 先生

（ますもと としかず）



プロフィール

昭和58年3月 愛媛大学医学部卒業
平成12年1月 国立病院 四国がんセンター 内科医長
平成13年4月 愛媛大学医学部臨床教授
平成17年4月 四国がんセンター肝胆膵科医長
平成18年3月 ますもと内科クリニック 開院

日本消化器病学会専門医・日本消化器内視鏡学会専門医
日本肝臓学会専門医・日本消化器内視鏡学会四国地方会会長



電話：089-976-1277

住所：松山市南梅本町甲1271

■診療科目-----内科、消化器内科、アレルギー科、
糖尿病内科、循環器内科、呼吸器内科

■その他-----日曜日（午前中）診察あります

■休診日-----火曜・祭日・お盆・年末年始

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前 (8:30~12:30)	○	休	○	○	○	○	○	休
午後 (15:00~19:00)	○	休	○	○	○	○	休	休

※土曜は13:30~17:30まで

健康
情報!

肝臓の病気

—沈黙の臓器“肝臓”—

肝臓の病気の原因には、肝炎ウイルス、アルコール、最近では栄養過多による脂肪肝が増えています。肝臓の病気はよほどの進行がない限り自覚症状はなく“沈黙の臓器”と呼ばれています。肝炎ウイルスの中では、B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスによる肝臓の病気が日本では多く、C型肝炎ウイルスでは、輸血血液製剤の使用など血液で感染することが分かっています。特に血液製剤は薬害の可能性が高く、マスコミで取り上げられ問題となっています。輸血を受けた方、大量の出血のため医療機関を受診された経験のある方は、一度C型肝炎ウイルスの検査（血液を少量採取するだけ）を受けられることをお勧めします。また、家族にC型肝炎ウイルスにかかっていた方がいらっしゃった場合他の家族の方が罹患される確率が5~10倍と高いことが指摘されておりやはり検査を受けられることをお勧めします。（C型肝炎ウイルスの保因者は日本人の1~2%で、身近な病気となっています。）一方、B型肝炎ウイルスは幼少期（7歳ぐらゐまで）に感染を受けると、慢性化することが分かっています。

日本での従来のB型肝炎は、母子感染（出産時）がほとんどでしたが、欧米タイプのB型肝炎は大人での感染でも慢性化することがあり、感染ルートが多様化しています。自覚症状が出にくい病気ですが、慢性肝炎、肝硬変、肝がんに至るまで進行する事があり、早期発見が大切です。最近では治療法もすみC型肝炎ではインターフェロンという抗ウイルス薬や、別の抗ウイルス薬を組み合わせることで、ウイルスを体から排除できる治療法もあります。B型肝炎に対しては3種類の抗ウイルス剤が開発され効果をあげています。肝臓の病気にかかれた方は、栄養のあるものを食べたり、安静に心がけられそのためにかえって肝臓に脂肪がたまり、肝臓を傷める原因となることがあります。過ぎたるは及ばざるが如しとなるわけです。ただ、アルコールで肝臓を傷めている方には、徹底的な禁酒が必要となります。ほどほどがきかないのが、お酒飲みで、節度をもって飲酒できる方は肝臓を傷めません。また、肝臓を傷めるお酒の量には、個人差があり、女性は男性の2/3量で肝臓が傷むことが知られています。自分の適量をわきまえて飲酒されることをお勧めします。

ヘパリーゼ シリーズ

あなたの肝臓、
疲れていませんか？

◆肝臓水分解物が肝臓に作用して、滋養強壮効果を発揮！
肝臓水分解物とは、哺乳動物の新鮮な肝臓（レバー）を分解し、コレステロールや脂肪分等を取り除き、必須アミノ酸を含む18種類の良質アミノ酸をギュッと濃縮した成分です。

◆肝臓の代謝作用について

胃腸で吸収された栄養は、体内で利用されやすいように肝臓で分解・合成・貯蔵され、必要な時に全身に送られます。肝臓が疲れた状態だと、この代謝機能がうまく働かなくなり、せっかくの栄養が全身に行き渡りません。



ハイチオールCプラス

効能・効果

- ・しみ、そばかす、日やけなどの色素沈着症
- ・全身倦怠・二日酔
- ・にきび、湿疹、じんましん、かぶれ、くすりまけ

ハイチオールCプラスは、代謝を助けることによって“シミ”と“全身倦怠（疲れ、だるさ）”の両方に効果を発揮するお薬です。ハイチオールCプラスはシミの原因であるメラニンの過剰な生成を抑制し、肌に残った黒色メラニンを無色化し、さらに肌の代謝（ターンオーバー）を助けて過剰にできたメラニンをスムーズに排出します。また、栄養素をエネルギーに変換する酵素の働きを助け、体の代謝（体内エネルギーの産生）を助けることで疲れやだるさにも効果を発揮します。

